



カンムリウミスズメ

門川町教育研究所

ふれあい

平成20年11月NO6
発行 門川町教育研究所
所長 斉藤 義輝
TEL 63-1566
五十鈴学校内(教育相談室)

読書の秋ですね ～いい本に出会うことは、いい人に出会うことに似ている～

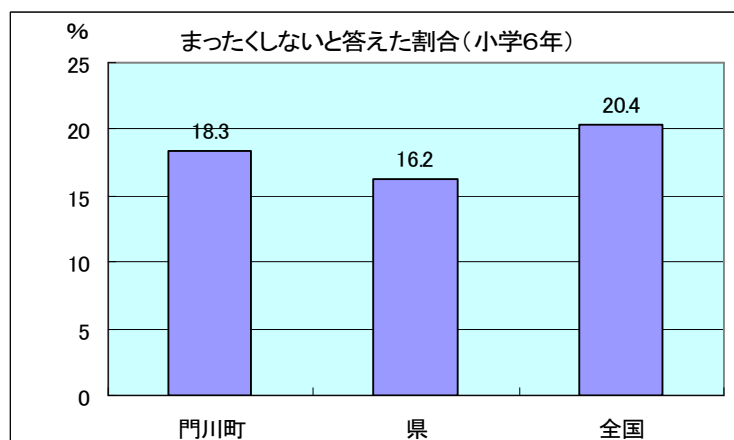
読書は「想像力」や「考える力」、「すぐれた感性」や「情操」、また「思いやりの心」を育てると言われています。ですから、ご家庭で、読書をする習慣をつけられるといいですね。しかし、子どもたちに、読書をする習慣をつけることはなかなか難しい、という声を聞きます。

門川町にはすばらしい図書館がありますので、この図書館を利用してみてはいかがでしょうか。門川町の図書館には家族で読書に親しめるような工夫がしてありますよ。

「いい本に出会うことは、いい人に出会うことに似ている」と言われます。子どもたちには、たくさんのよい本に出会わせてやりたいですね。

小・中学生の読書のようすから

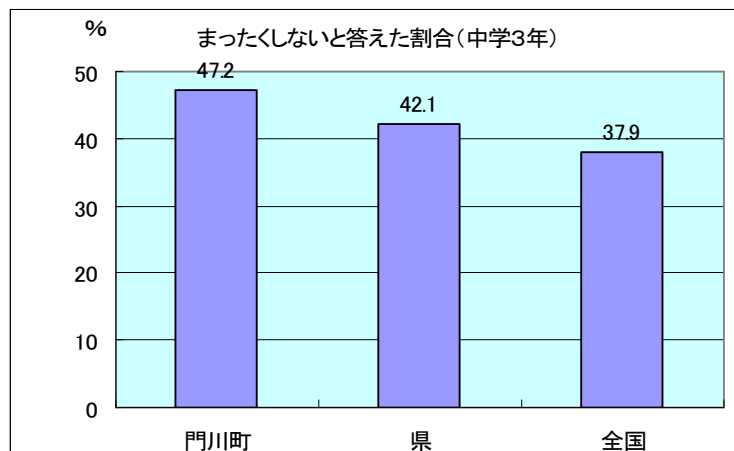
生活の中に、読書タイムをつくりましょう!



読書の実態

左に紹介するグラフは、「一日のうちで読書をまったくしない」と答えた児童生徒の割合です。(全国学力・学習状況調査より)。

小学生では全国平均と比べて、門川町の児童はよく読書をしていると言えそうです。しかし、中学生になると「まったくしない」という割合が増えています。



いつでも読書をする工夫

門川町では金曜日をノーテレビデーとしています。そこで、金曜日を「読書の日」としてはどうでしょうか?

例えば、「金曜日は必ず家族で図書館に行く」でもいいし、「食事後15分間を読書の時間とする」でもいいと思います。どこかの時間に「読書の時間」を位置づけ、取り組んでみるのが大切だと思います。ぜひ、やってみてください。

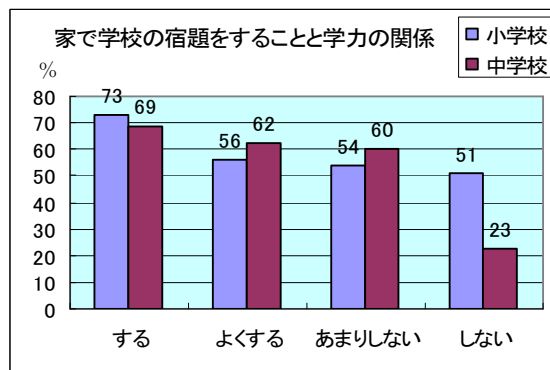
門川の子どもの学力を育てるために

全国学力・学習状況調査から

家で勉強する習慣を育てましょう！
～ 家で学習する習慣が学力を育てます ～



毎日の宿題が、確かな学力の原動力になっています！

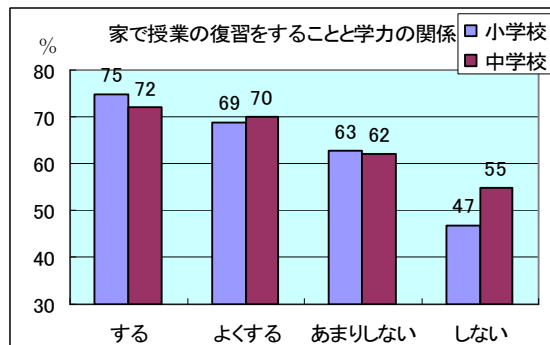


グラフでも分かるように、宿題と学力は深く関係しています。先生は、今これをしっかり分かってほしいという思いから、毎日の宿題を出しています。宿題は、子ども達が今習っている学習内容と深く関連したものが出されます。

この宿題をすることで、学校で勉強したことがもっと分かるようになります。また、明日の授業がいっそう理解できるようになります。



その日の授業の復習をすると、理解が深まります！



その日に習ったことを家で復習することと学力の間にも、深い関係があります。

授業で習ったことは、時間がたつとすだいに忘れてしまいます。これをおぎなうのが、復習です。その日学校でならったことを中心に繰り返し復習すると、しっかり分かるようになります。また、勉強に自信ができて、次の日の勉強が楽しみになります。

教育研究所からのメッセージ

学校の授業で習ったことをしっかり身につけるために、家庭での学習は欠かせません。特に、先生が出す宿題は、最も大切なものです。家庭では、まず宿題をしっかりやりましょう。その後に、その日に習ったことを復習しましょう。この2つのことにしっかり取り組むだけでも、見ちがえるように勉強が分かるようになります、学校が楽しくなります。

お父さん・お母さん子育てで悩んでいませんか？

困った時、迷った時は、
教育相談室に気軽に電話をしてください。

相談電話（門川町教育相談室）

6 3 - 1 5 6 6

~~~~~返信欄（教育研究所便り「ふれあい」へのご意見や感想をお聞かせください。）~~~~~